

流山市商店街空き店舗有効活用事業事前協議書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 流山市長

流山市平和台1-1-1

申請者

流山 花子

流印

補助金の交付を受けたいので、次のとおり協議します。

記

1 事業の概要

- (1) 補助対象事業等の内容 改装費 ・ 家賃 の補助
- (2) 事業所名 (店舗名) カフェ流山
- (3) 事業の業種及び内容 飲食店 (カフェ)
- (4) 事業所の所在地 流山市 ◆◆◆〇—〇—〇
- (5) 賃貸借契約予定日 平成●●年●●月●●日
- (6) 賃料 月額 100,000円
- (7) 改装工事費 1,000,000円
- (8) 申請期間 (予定。賃貸料の交付の場合)  
平成△△年△月分から平成▲▲年▲月分まで (□ヶ月)  
[当該年度申請期間]  
平成△△年△月分から平成■■年■月分まで (□ヶ月)

注 位置図、見積書の写し等を添付すること。

## 2 事業の目的

地域の人がかつろぐことができ、また、そこに集う人が交流することができる「場」をつくることを目的とする。

流山市内にもカフェが充実してきているが、単に飲食をするだけでなく、定期的にイベントを開催することにより、そこに人が集い、交流が生まれるような拠点を目指す。

## 3 事業の内容（具体的に）

### ・提供するもの

コーヒー・紅茶・スイーツを主とする。モーニング、ランチにはそれぞれ軽食のセットも提供し、いずれ夜の時間帯にアルコールも提供したい。

### ・イベントの開催

店内で音楽イベント・トークイベントを開催する。

また、有志による読書会の開催なども予定。

## 4 事業の効果

(1) ◆◆◆商店街には不足しているカフェをオープンすることで、地域にくつろぎの場が生まれる。

(2) 不特定多数の地域住民が店舗を訪れ、◆◆◆商店街の周辺店舗への来客を促進することができる。

(3) 各種イベント・読書会等の開催により、参加者間の交流を促すことで、地域住民同士のつながりが生まれ、地域のさらなるにぎわいにつながる。